

2003.05.25

KLT プログラム全てのアップグレードの内容がプログラム ダウン・ロードページに記載されました。

[http://www.harbour.jp/dlmedia/log\\_j.pdf](http://www.harbour.jp/dlmedia/log_j.pdf) : 日本語版.

[http://www.harbour.jp/dlmedia/log\\_j.pdf](http://www.harbour.jp/dlmedia/log_j.pdf) : 英語版

アップ・グレードの内容に付いてのご質問等は下記のメール・アドレスまでご連絡下さい。

[support@harbour.jp](mailto:support@harbour.jp).

2003.05.30

ADS40 最新リリース版のテストが完了いたしました。

KLT社のソフトウェアは ADS40 イメージを使用しての正確な3D復元能力を解決する唯一の方法を提供した事で写真測量ソフトウェアに於ける写真測量業界のリーダーである事が再度、証明されました。

多くのベンダーが ADS40 解決を申し出ています。しかし、日本に於ける種々のプロジェクトテストの結果、KLT社だけがADS40 イメージの正確な標高値の復元能力がある事が明らかになりました。

詳細に付きましては下記のアドレスまでご連絡下さい。

[sales@harbour.jp](mailto:sales@harbour.jp)

2003.06.30

WinAtlas ビューワープログラムの公式リリース版プログラムがホームページからダウンロードする事が可能になりました。

KLT WinAtlas ビューワープログラムは私共のお客様のエンド・ユーザーにお客様が作成したマッピング・データを提供する事を目的に開発されました。今、シンプルなパッケージでお客様が作成したデータファイル並びにオルソ画像をお客様のエンド・ユーザーに無償で提供する事が可能になりました。

ビューワープログラムはハーバーコンサルティングのホーム・ページから無償並びに無制限でダウンロードする事が出来ます。また、ビューワープログラムはプロテクトキーなしで使用出来る事が出来ます。

<http://www.harbour.jp/user.html>

WinAtlasViewer プログラムの特徴:

- PAD フォーマット (ポータブル アトラス ドキュメント 形式).

新しい PAD 形式ファイルは WinAtlas プログラム内で読み/書きする事が出来ます。この新しい PAD ファイルはプログラムの設定環境に影響されずにどの環境のコンピュータ上でも作成した時と同じラインパターン並びにシンボルで表示されます。これはエンド・ユーザーに作成した時の設定ファイル等を渡さずに (ライブラリー、レイヤーテーブル、ラインパターン、セル、フォント等) 正確にデータを表示する事を意味します。

- ジオ・レファレンス画像表示

TFW ファイルだけではなく GeoTIFF イメージを表示する事が可能です。

- 対話式のデータ参照並びに測定.

ベンダーによって供給された属性データ (PAD ファイル内), 2D/ 3D 距離測定, 面積計算の参照が可能です。

2003.06.30

MicroStation DSP は今、サードパーティーマッピングアプリケーションのために利用可能です。

このソフトウェアは KLT 社マッピング・ソフトウェアの追加オプションです。これは SUS (ソフトウェア・保守契約) を契約している DSP システムの上に最小のアップグレードコストで入手可能にする事が出来ます。

詳細につきましては下記のアドレスまでご連絡下さい。

[sales@harbour.jp](mailto:sales@harbour.jp)